月刊twitter文芸部「短編競作」を読んで　プミ

いつも丁寧すぎるということなので（笑）、今回は短く雑に感想を述べさせていただきます。一読しただけですが、真剣に読みました。感想の順番は作品の掲載順に合わせました。

『五月の同行』

何だか不愉快を感じる作品で、ただそれは小説の出来の良し悪しでなく作者の狙いかと思う。なまなましい生物を思わせる暗喩が主要因か。ただしそのイメージは徹底、統一されているとは思えない。小説内の時間経過によって光の扱い（とその表現）も変化するが、これでいいのかな？　自意識をただただ単純に分裂させなかったのには大変好感が持てる。

『スイッチ』

冒頭から続く〝理論編”ともいえる部分に全く説得力がなく興醒め。都合のいい部分だけスイッチなんだもの。冒頭のツカミはエンタメじゃなくても必要です。これじゃあ途中で読むの止めちゃうと思います。少なくとも女の首筋にスイッチを見つけた所から始めた方がいい。スケールも小さい。SF（？）なら秩序を下敷きに！

『リセット』

悪くない。リセットという制度のメカニズムが曖昧なのがかえって好印象。ただ他の部分で説明過多な気がする。それを含めた悪すぎる描写と、いいねと思える描写が各所で混ざり合っていて、良い方に統一できればもっといい作品になるはず。ぜひ精読・音読・推敲を。派手ではないが、ある種の雰囲気をちゃんと持っている作品だと思います。

『明け方の焔』

物語を大まかに捉えればとても面白い作品。ただ、主人公・妻の行動、環境、夫婦以外の登場人物、各種小道具などのそれぞれが本当に説得力を持ち、さらにそれを積み重ねていくことで作品が強固になっていくという感覚が、読んでいてあまり感じられない。流して書いてないか、本当に細部まで己の意図が行き渡っているか、どうか再検討してみてほしい。僕がそう思うのは、時々、絶句してしまうようなまずい表現・矛盾が見つかるからでもある。誤字もある。何度も言うが精読・音読・推敲してね。もっと、断然、よくなる。

『いざ起て戦人よ』

前半と後半がまるで別の作品のようで、奇形のような印象を受ける。と言って、それらのパートが互いに上手く響きあっている気もしない。いらない登場人物が多すぎる。書けてないことはないのだけど、全編にわたって説明くさく、また唐突。後半の合唱の部分にもっと焦点を絞り、4人の背景・関係をもっとしっかり描いた方がいい。このラストでは何の感慨も得られない。

『目覚め』

単純に面白いです。読みはじめはやや鼻白んだ語り手のかなり軽薄な語りも、先を読めばちゃんと納得できる。ただ作品の半ばでオチが完璧に分かってしまうのはよくないと思う。最後に謎が一気に、スピーディーに明かされていく方がいい。あるいは半ばで読者が予想するオチを覆すラストにするとか。あと、語り手は寄り添う者の心理まではっきりと分かるみたいなので、この辺を調節すればまた一味違う作品になるかも……。

『劣情に惑う剣』

ストーリーは普通だけど、展開のさせ方が非常にまずい。説得力なくただただ後出しジャンケン的に開示される情報、唐突に登場する人物たち。なぜ、この順番で展開させていかなければならなかったのか、明確な理由がありますか？〝隠されたデータ”は、隠されているがゆえに〝読者が作品を読むこと”を推進していかなければならないのに、全然そうはなってない。読者に、あまり益のない想像を強いている気がする。

『オレンジの巣』

女性の生理感覚と、ある出来事を、主体の内部／外部（ラスト）に対する〝視点”を意識しながら描いた作品だと思う。感じることを見ることにほぼ置き換え、かつ単純な擬人化ではない微妙なバランスのもとに世界を構築していて好ましい。イメージには統一感があり、翻弄されるような感じは受けないかわりに、等身大の主体が見えてくる。作品に何を求めるかによって好悪あるだろうけれど、少なくとも僕にはかなり面白い作品。

『親子の敗走』

よくまとまってはいるが面白くない。文体によってある種の古臭い雰囲気を醸し出しているのだが、その文体構築を担う仰々しい表現と紋切り型のオンパレードは、たとえわざとだとしても受け入れがたい。ユーモアまで行ってない。冒頭の獅子の玩具、穴子の鮨などの小道具が、それなりに描写されているにも関わらずあまり機能していない。そして作品のクライマックスの一つである〝叩き落とし”のシーンで、肝心のアクションが省かれているのに驚き。意図は分かるんだけど、このシーン、死んでない？

『出来そこないのマリア』

面白い。読ませる。描写の切り取り、文章のリズムなどが非常によいからだと思う。細部を顕微鏡的に読解していく気は僕にはないが、薔薇（マリア）＝赤（紅）＝血をはじめ、色についての意識がしっかりしていると思った。ただもう少しだけ、赤のイメージを強調してもよかったかもしれない。あるいはマリア＝赤の変化など。微妙なところだと思うのだけどね。